

### 平成29年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

|               |  |
|---------------|--|
| 事業名           | 須坂市保健補導員会発足 60周年 市民の健康づくり推進事業<br>～市民の健康を願って『自分の健康は自分でつくり守る』をつなぐ～ |
| 事業主体<br>(連絡先) | 須坂市保健補導員会<br>事務局 須坂市健康づくり課 (026-248-9023)                        |
| 事業区分          | (2) 保健、医療、福祉の充実に関する事業  |
| 事業タイプ         | ソフト  |
| 総事業費          | 1,758,220 円 (うち支援金: 1,381,000 円)                                 |



#### 事業内容

須坂市保健補導員会は、平成29年で60周年を迎えた。半世紀以上にわたり、時代の変化と健康課題に応じて活動を継承してきた軌跡をたどり、保健補導員会の存在を多くの市民に知ってもらい、市民の健康意識を高めるとともに担い手の育成につなげる。

- ・「健康」をテーマにした講演会の開催  
10月9日 須坂市メセナホール 512名参加
- ・須坂市保健補導員会60周年記念誌の作成
- ・須坂市保健補導員会活動記録DVD制作



【講演会前に来場者と須坂エクササイズ】

#### 【目標・ねらい】

- ①市民の健康への意識を高める
- ②より多くの市民が保健補導員活動をを知る
- ③須坂市保健補導員会の発展

#### 事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

①②「健康」をテーマにした講演聴講と、講演前の活動記録DVDの上映や須坂エクササイズの紹介、60周年記念誌の販売により、保健補導員会活動の軌跡や現在の活動について知ってもらい、健康づくりに関心をもってもらえた。

③60年の歴史を振り返り、健康づくり推進活動の変遷をまとめ、活動の理解が深まり、会員の意欲的な活動と今後も継承させていきたい気持ちが高まった。

※自己評価【 B 】

【理由】  
目標・ねらいに対して、予定していた効果が得られたため

#### 今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

次期保健補導員を含めた市民に須坂市保健補導員会の歴史的経過や活動を制作したDVDや記念誌を活用して紹介し、会員のモチベーションアップや地域の健康意識を高めることにつなげていきたい。また、県内外からの視察受け入れ時にも活用し、保健補導員制度発祥の地須坂市から健康づくりの輪を全国的に広めていく。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。  
「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた  
「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある